

## 平成29年度事業報告

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

### 1 概要報告

景気の回復基調が続いているなか、高齢化が進み、労働力不足対策が深刻な課題となってきました。

このような状況下、シルバー人材センターが組織を挙げ、この問題に取り組むときだと思われまふ。特に人口減少が著しい養父市においては、シルバー人材センターの労働力は大変貴重な財産と言えます。

そこで、会員拡大の取り組みとして新たにハローワーク八鹿と連携し、毎月1回ハローワークの会場を借りて高年齢者の就業相談会を開催した結果、相談者のなかには入会・就業への成果が出ており、今後も継続性が求められます。

また、就業支援として就業機会創出・拡大事業の取り組みについては、新たな就業の機会の創出を図ることができました。

特にまんど市運営については、女性会員の増加と就業の場の提供ができ本来の目的に沿うものとして好評を得ております。

事業実績については、事業高は225,240,759円、昨年比97.5%と大幅な減少になりましたが、一方では派遣事業が35,296,673円で昨年比193%となり前年実績を上回る結果となりました。これらの要因は、受託事業から派遣事業へ契約が移行したこと、また受託事業については植木剪定・草刈等での就業会員不足による請負契約減によるものです。

安全就業対策では草刈り作業中の飛び石等の事故が発生したため、特に安全就業に対する取り組みとして、草刈り就業会員を対象とした研修会を重点的に開催し安全意識の高揚を図りました。

いずれの事業実施についても養父市をはじめ関係団体等との連携を図りながら事業展開に取り組んでまいりました。

以下、実施した事業内容について報告いたします。

### 2 事業実施状況

#### (1) 会員の拡大

重点事項であるセンター事業拡大にともなう会員確保のため、理事役員会・班長会議・地域懇談会・職員会議等の案件として以下の取り組みを行いました。

- ① 新規会員の入会促進のためセンター会報「匠」の配布による市民への周知
- ② ホームページによる会員募集
- ③ 技能を必要とする職種の後継者の育成確保
- ④ ハローワーク八鹿との連携による就業相談会の開催

年度	養父市総人口 (H29. 3. 31 現在)	60歳以上人口 (H29. 3. 31 現在)	会員数		
			会員数	男性	女性
28	24,552名	10,766名	457名	258名	199名
29	24,044名	10,669名	463名	259名	204名
昨対比	△508名	△97名	6名	1名	5名

(2) 就業機会の確保・拡大

会員が長年培った経験や知識や技能を生かし、センターの更なる発展のため会員の拡大と同時に、会員への就業機会の確保と提供が重要であり、公共機関に対して継続的な仕事の発注依頼をするとともに就業開拓を実施しました。

職群部会の事業実績

(単位：千円)

年度	植木剪定	運転	草刈	襖・障子	福祉
28	13,608	28,193	12,810	1,205	10,848
29	10,040	27,268	12,651	1,169	11,508
昨対比	73.8%	96.7%	98.8%	97%	106%

以下、就業機会拡大のために次のとおり推進しました。

- ① 会報「匠」の発行によるシルバー事業の紹介  
8月・1月 年2回
- ② PRパンフレットの配布  
センター会員募集・一般就業先・派遣事業PRチラシの配布
- ③ ボランティア活動

市内 4 地域において実施

月 日	内 容	参加者数
7 月 8 日	八鹿地域：市庁舎周辺並びに八木川河川敷除草	46 名
7 月 15 日	養父地域：養父地域局周辺除草	32 名
7 月 22 日	関宮地域：関宮地域局周辺除草	18 名
8 月 10. 18 日	大屋地域：大屋地域局周辺除草 おおやの郷ゆかた祭り準備	41 名

- ④ 各地イベントへの参加  
兵庫県下、養父市内関係先とのイベントに参加
- ⑤ 当センターホームページの活用  
当センターの情報をホームページにおいて紹介

(3) 女性会員の増強と就業機会の拡大事業

- ① 笑い与健康お届け隊事業  
養父市補助事業として「フレイル（虚弱の先送り）」を目標に、会員が「笑い与健康お届け隊」の隊員となり、各地域集落に出向き高齢者を対象にフレイル予防教室を行っています。市内 154 行政区を対象に活動し当年度で 42 行政区を終えました。この事業では、センターの会員となって活動を希望する女性会員が増加しています。
- ② 女性会員にふさわしい地域に密着した就業  
新総合事業訪問型サービス 利用者 12 件 会員延数 445 人日
- ③ 手芸品の作成等、魅力ある諸活動の P R
- ④ ボランティア活動  
(異世代交流)
- ・八鹿高等学校家庭科部（手作りおもちゃの指導 会員 5 名参加）
  - ・公立八鹿病院看護専門学校（老年看護援助授業 会員 5 名参加）
- (施設訪問)
- ・特別養護老人ホームはちぶせの里（会員 6 名参加）

(4) 地域就業機会創出・拡大事業

この事業は、センターと市と国の補助事業として商工団体等の関係機関と連携して取り組む中で、高年齢者の新たな就業機会を創出し、さまざまな分野で地域の活性化を図るものです。

平成 29 年度は次の 5 事業に取り組みました。

① 養父市特産品販売拡大事業

市内の耕作放棄地等 28,000 m<sup>2</sup>の農地を借り受け、会員就業の場として商標登録した「温石米」、「やぶ米」を栽培、野菜についても有機にこだわり栽培して販売しました。

また、会員が栽培した農産物に加えて農業特区事業所の商品など「オールやぶ」の商品を都市部センター等へ定期的に販売しました。

区 分	販 売 先	回 数
シルバー関係	門真、伊丹、宝塚、芦屋、西宮、明石	33 回
イベント関連	大阪高齢者大学、明石、門真、西宮	5 回
民間関係	大阪高齢者大学、民間企業 2 社	10 回

② 学びのある田舎暮らし事業

大屋町宮垣の空き家養蚕農家を一部改修して「みやがき結の里」と名付け、都市並びに市内各グループの交流基地として提供しました。特に都市部との交流では、養父市内のミニ田舎農家体験基地として交流人口アップを目指す中で、地域の利用も増加しています。

利用者数	主な内容	主な利用者
278 名	研修会・親睦会・会議等	大学生・市内外団体・企業等
105 名	野菜の収穫体験	県下シルバー人材センター等

③ 養父市へUターン・孫ターン・結う会いターン事業（孫・友活）

少子高齢化の養父市にあって、都市部に住む孫世代を対象に孫ターン、シルバーがおせっかいして婚活に繋げる結う会いターン（友活）に取り組み、養父市に住む方を増やしていく事業を行いました。

区 分	開催回数	参加者数	内 容
孫ターン	3 回	157 名	魚のつかみ取り・雪遊び 昔遊びと明延鉦山探検
結う会い(友活)	2 回	20 名	但馬牛バーベキューDE友活

④ 福祉の受けてから地域の担い手へ事業（福祉）

健康で安心して暮らせるまちをめざし、養父市と連携してフレイル（虚弱の先送り）事業「毎日元気にクラス」に取り組んでいます。笑い与健康お届け隊と名付け、各地区週1回1時間程度の教室で、健康につながる「運動」「栄養」「社会」プログラムを養父市内の各集落に出向き伝えています。利用者や会員がともに元気で明るく楽しい毎日を送れるようにと事業を行いました。

【笑い与健康お届け隊の活動内容】

年度	開催地区	参加者数	会員数
28	旭町・宮垣・奥三谷・万久里・安井 長野・国木・三宅・朝倉・大谷	3,192名	752名
29	筏・福定・青山・中米地・椿色・宮町（短期） 堀畑・森・小山・寄宮・大塚 大藪（短期）・蔵垣（短期）	2,537名	645名

【フォローアップ】

年度	開催地区	参加者数	会員数
28	国木・京口・三宅・長野	171名	28名
29	口大屋自治協議会	202名	45名

【研修会等】

月日	内容	参加者数
4月27日	前期寸劇研修	16名
6月22日	シニア世代からパワーアップ研修会	2名
8月3日	スキルアップ研修 1期生～3期生	27名
9月27日	後期寸劇研修	18名
2月14日	スキルアップ研修 1期生～4期生	29名
2月6日～ 3月7日	第5期生 養成研修（5日間）	73名

※紙芝居「認知症」家族の支援・フレイル予防カルテ（29年度より貸出）

⑤ 農村交流ターミナル「万灯の湯」再生事業（まんど市）

養父市「万灯の湯施設」の指定管理者との契約により当センターが食堂と物販を引き受ける事業です。地域に食堂も無く高齢者の抛り所が無

いなど課題も抱えているなかで、これを活性化するために、地域や都市部センターとの交流を活かし「食・健康・学び」に繋げようとするものです。平成 29 年 11 月 3 日にオープンし、シルバー会員が有機で栽培した農産物を食堂の食材として、健康を意識した献立に使用するなどをまんど食堂のコンセプトとして取り組みました。

健康講座では「笑い与健康お届け隊」教室が終了した地区市民の集いの場として、ホローアップや健康交流の場として幅広く「万灯の湯」施設を活用していく企画も取り入れました。また、物販では養父市の特産品「やぶの太鼓判」「農業特区」商品も併せて展示販売し養父市の魅力を感じてもらうなど、さまざまな「ターミナル」として会員就業の場となるよう活用しています。実質営業日は半年弱ですが、有意義な会員就業の場として今後更に積極的な取り組みに努力していきます。

実績数 平成 29 年 11 月～平成 30 年 3 月

まんど市来店者数	4.932 人
就業実人員	20 人
就業延べ人日	1,059 人日

(5) 独自事業（手芸品）

手芸品は、女性会員が情報交換の場として月 2 回集まり活動をしています。リフォームも行いながら、手作り手芸品は「まんど市」や各地で開催のイベントに出品し会員の丁寧な作品づくりが好評を得ています。

(6) 有料職業紹介事業

公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会が実施する有料職業紹介事業の実施事務所として、高年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者に職業紹介事業を行いました。

これは、協会と緊密な連携を図りながら、高年齢者の多様な働き方の選択肢として実施したものです。

(7) 労働者派遣事業（シルバー派遣事業）

公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会が実施する労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施事務所として、高年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者にシルバー派遣事業を行いました。

これは、協会と緊密な連携を図りながら、高年齢者の多様な働き方の選択肢として実施したものです。

### 3 安全・適正就業の推進

「安全はすべてに優先する」を最優先とし安全就業に取り組む中、昨年度は就業中の事故が7件（傷害4件、賠償3件）発生しました。

会員の安全意識の高揚と安全対策に努めましたが、今後更なる「事故ゼロ」を目指しての意識啓発に努めます。

適正就業につきましては、公益社団法人としてのコンプライアンスを徹底し、派遣事業への取り組みも含めて改善しながら事業を実施しました。

#### (1) 安全技能講習会の実施

月 日	講 習 会 名	参加者数
4月 11日	高年齢者安全運転講習会	21名
2月 8日	高年齢者交通安全・振り込み詐欺防止	46名
11月 30日	高年齢者安全運転講習会	16名
7月 12日	草刈機取扱い講習会	22名
7月 28日	安全運転管理者講習会	1名
12月 13日	草刈機安全取扱い講習会	17名
3月 28日	植木剪定作業安全講習会	6名

#### (2) 安全委員会等の開催

年 14回

#### (3) 安全パトロールの実施

安全委員並びに安全就業推進員、職員等による現地パトロール 随時

#### (4) 兵庫県警本部主催「無事故無違反運動 チャレンジ100」

3チーム（30名）参加

#### (5) 兵シ協安全就業推進員等研修会の参加

7月 24日 兵シ協安全・適正就業推進員等研修会 参加者 2名

#### (6) 安全就業についての啓発パンフレット 毎月配布

(7) 会員安全就業基準の周知徹底

月 日	内 容	参加者
2月 8日	八鹿地域懇談会	46名
2月 9日	関宮地域懇談会	21名
2月 15日	養父地域懇談会	36名
2月 16日	大屋地域懇談会	35名

(8) 就業の交代制、ローテーションによるワークシェアリングの推進

(9) 当センターの会員に相応しい就業の取組み

4 大屋支援ハウス事業

養父市が管理する大屋支援ハウスの事業について、入居者の支援事業を行いました。

5 放課後ふるさと教育事業

養父市の行う放課後ふるさと教育事業の業務「ふるさと伝承体験学習講座」を市内のこども園並びに学童クラブにおいて以下のとおり実施しました。

内 容	会 員 数	学 童 数	実 施
魚のつかみ取り	10名	33名	7月
風鈴作り	31名	143名	8月
昔遊び（めんこ、紙鉄砲）	36名	141名	8月
焼き芋体験	23名	232名	11月
お手玉遊び体験	4名	19名	11月
正月飾り作り体験	6名	44名	11月
凧作り	5名	15名	11月
節分豆まき体験	6名	14名	2月



## 6 視察交流研修

各センターと事業内容等について研修会を行いました。

- ・京丹後シルバー人材センター
- ・いきいき埼玉 埼玉県シルバー連合会
- ・福島県シルバー連合会
- ・福井県大野市シルバー人材センター
- ・伊丹市シルバー人材センター
- ・広島県大竹市シルバー人材センター
- ・兵庫県シルバー人材センター協会若手職員育成研修会
- ・和歌山県紀美野町シルバー人材センター
- ・美方郡広域シルバー人材センター

## 7 友の会事業

会員の福利厚生に伴う事業を行いました。

- (1) 友の会委員会の開催 (3回開催)
- (2) 日帰り親睦研修旅行

9月25日 福井 三方五湖巡り 参加者 110名

## 8 法人としての一般事業

総会、理事会等の開催

- (1) 定時総会  
平成29年5月27日 ビバホール
- (2) 理事会 (年5回)
  - ・5月9日
  - ・6月27日
  - ・10月6日
  - ・12月8日
  - ・3月19日
- (3) 監事監査 (年2回)
  - ・4月28日
  - ・11月16日 (中間監査)
- (4) 兵庫労働局検査  
11月13日